

(再評価)

資料 3 - 4 - ②
関東地方整備局
事業評価監視委員会
(平成25年度第6回)

一般国道51号 潮来バイパス

平成25年10月17日
国土交通省 関東地方整備局

費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拡・BP・その他の別
一般国道51号	潮来バイパス	L=1.2km	二次改築	BP

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
14,200	4	関東地方整備局

① 費 用

	事業費	維持管理費	合 計
基 準 年	平成25年度		
単純合計	25億円	14億円	39億円
うち残事業分	3.4億円	14億円	18億円
基準年における 現在価値 (C)	27億円	4.9億円	32億円
うち残事業分	2.9億円	4.9億円	7.8億円

② 便 益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合 計
基 準 年	平成25年度			
供 用 年	平成32年度			
単年便益 (初年便益)	2.4億円	0.58億円	0.34億円	3.4億円
基準年における 現在価値 (B)	38億円	8.9億円	5.3億円	52億円
うち残事業分	38億円	8.9億円	5.3億円	52億円

③ 結 果

費用便益比（事業全体）	1.6
経済的純現在価値（事業全体）	20億円
経済的内部収益率（事業全体）	6.3%
費用便益比（残事業）	6.6
経済的純現在価値（残事業）	44億円
経済的内部収益率（残事業）	32.1%

注）費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

④ 感 度 分 析（事業全体を対象）

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比（B／C）
交通量	14,200 （台／日）	±10%	1.6
事業費	25億円	±10%	1.6～1.7
事業期間	15年	±2年	1.5～1.8

④ 感 度 分 析（残事業を対象）

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比（B／C）
交通量	14,200 （台／日）	±10%	6.6～6.7
事業費	3.4億円	±10%	6.4～6.9
事業期間	6年	±2年	6.3～6.9

交通状況の変化

事業名：潮来バイパス（事業全体・残事業）

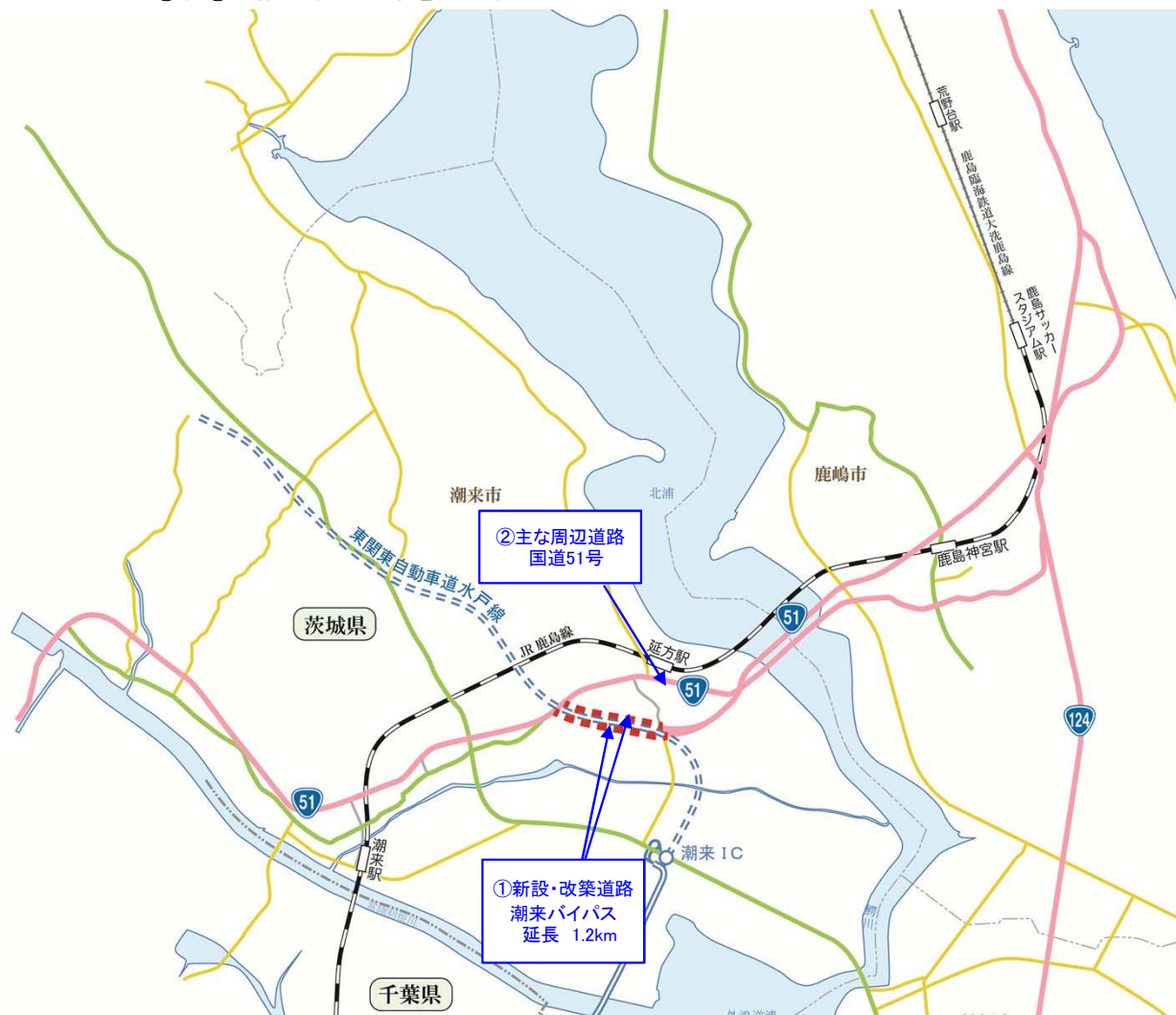
（推計時点 H42年）

			整備なし (A)	整備あり (B)	
①新設・改築道路 ：1.2km		交通量	[台/日]	－	14,200
		走行時間	[分]	－	1
		走行時間費用	[億円/年]	－	2.98
②主な周 辺道路	国道51号 ：1.2km	交通量	[台/日]	11,800	6,900
		走行時間	[分]	2	2
		走行時間費用	[億円/年]	4.22	2.14
③その他道路合計： 80km		走行時間費用	[億円/年]	122.18	118.91

			走行時間費用 整備なし (A)	走行時間費用 整備あり (B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計：82.4km	走行時間短縮便益	[億円/年]	126.39	124.03	2.37

※四捨五入の関係で合計値が合わない場合がある。

(2) 図面(①、②に該当する道路を明示すること)



費用便益分析の条件

事業名：潮来バイパス

(2)

項目		チェック欄			
算出マニュアル	費用便益分析マニュアル (平成20年11月 国土交通省 道路局 都市・地域整備局)	☒			
	その他()	☐			
分析の基本的事項	分析対象期間	50年間			
	社会的割引率	4%			
	基準年次	平成25年度			
交通流推計	交通流の推計時点	1時点のみ推計	☒ (H42)		
		複数時点での推計	☐		
	推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計		☒	
		整備の有無のいずれかのみ推計		☐ 有 ☐ 無	
		いずれかのみ の推計の場合	いずれかのみ の推計とした理由を記載		
	推計に用いた OD表	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法)		☒ (H17センサス)	
		パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法)		☐	
		その他()		☐	
	開発交通量の 考慮	無		☒	
		有		☐	
		有の場合のみ	考慮した開発交通量(トリップ数) 考慮した理由を記載	()台トリップ/日	
	配分交通量の 推計手法	Q-V式を用いた配分		☐	
		転換率式を用いた配分		☐	
		Q-V式と転換率式の併用による配分		☒	
		均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)		☐	
		簡易手法		☐	
		簡易手法の 採択理由	小規模事業である		☐
			山間部海岸部で併行道路が少ない		☐
			その他()		
	簡易手法の考え方(将来交通量の設定方法等)				
速度設定の 考え方	各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付け して設定		☒		
	採用理由を記載 交通量が、交通容量(Qmax~Qmin)以上の路線、交通容量(Qmin~Qmax)の路線、等が混在した配分結果となっているため、費用便益算出においては、速度差の生ずる「加重平均速度」を用いた。				
	最終配分の速度		☐		
	採用理由を記載				
その他()		☐			

(3)

		項目	チェック欄	
便益の算定	休日交通の影響	考慮しない	☒	
		考慮する	☐	
		考慮する場合のみ	面的に考慮	☐
			対象路線のみ考慮	☐
			採用した休日係数 休日係数を考慮した理由および採用した休日係数の考え方を記載	() %
	災害等による通行止めの影響	考慮しない	☒	
		考慮する	☐	
		考慮する場合のみ	採用した通行止め日数 採用した通行止め日数の考え方を記載	() 日
			とり止め交通を考慮する とり止め交通を考慮しない場合はその理由、考慮した場合はその考え方を記載	☐
	冬期交通の影響	考慮しない	☒	
		考慮する	☐	
		考慮する場合のみ	採用した冬期日数 採用した冬期日数の考え方を記載	() 日
			冬期の走行速度と交通容量の関係 設定の考え方を記載	
	交通流推計の時点以外の便益の算定	ブロック別・車種別走行台キロの伸び率による設定	☒	
		その他 ()	☐	
	車種別時間価値原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	☒	
独自に設定した値を使用		☐		
車種別走行経費原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	☒		
	独自に設定した値を使用	☐		
交通事故減少便益算定	中央分離帯の有無を考慮	☒		
	中央分離帯の有無を考慮しない	☐		
走行時間短縮・走行経費減少・交通事故減少以外の便益	考慮しない	☒		
	考慮する (考慮の場合、算出根拠を添付すること)	☐		
その他				

事業名：潮来バイパス

(4)

項目		チェック欄	
費用の算定	事業費	詳細事業計画による値を採用	☒
		標準投資パターンを採用	☐
		その他()	☐
	維持管理費	維持管理費の設定根拠を記載	
		関東地整における既存路線の実績を参考に設定	
	雪寒費	積雪地域または寒冷地域である	☐
その他			
4. その他			
.....			
.....			
.....			
.....			
.....			
.....			
.....			

費用の現在価値算定表

箇所名:潮来バイパス(事業全体)				維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)			
				単価(億円)		延長(km)	単純単価(億円)
				0.250		1.2	0.30
年次	年度	割戻率	GDP デフレータ	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単純単価	現在価値	単純単価	現在価値
-15年目	H 17	1.3686	99.6	1.25	1.58		
-14年目	H 18	1.3159	98.7	1.75	2.15		
-13年目	H 19	1.2653	97.6	2.80	3.34		
-12年目	H 20	1.2167	96.8	3.41	3.95		
-11年目	H 21	1.1699	95.6	5.57	6.27		
-10年目	H 22	1.1249	93.7	1.02	1.12		
-9年目	H 23	1.0816	92.1	2.88	3.11		
-8年目	H 24	1.0400	92.1	0.19	0.20		
-7年目	H 25	1.0000	92.1	2.86	2.86		
-6年目	H 26	0.9615	92.1	0.65	0.63		
-5年目	H 27	0.9246	92.1	1.08	1.00		
-4年目	H 28	0.8890	92.1	1.30	1.15		
-3年目	H 29	0.8548	92.1	0.17	0.15		
-2年目	H 30	0.8219	92.1	0.12	0.10		
-1年目	H 31	0.7903	92.1	0.10	0.08		
供用開始年次	H 32	0.7599	92.1			0.29	0.22
1年目	H 33	0.7307	92.1			0.29	0.21
2年目	H 34	0.7026	92.1			0.29	0.20
3年目	H 35	0.6756	92.1			0.29	0.19
4年目	H 36	0.6496	92.1			0.29	0.19
5年目	H 37	0.6246	92.1			0.29	0.18
6年目	H 38	0.6006	92.1			0.29	0.17
7年目	H 39	0.5775	92.1			0.29	0.16
8年目	H 40	0.5553	92.1			0.29	0.16
9年目	H 41	0.5339	92.1			0.29	0.15
10年目	H 42	0.5134	92.1			0.29	0.15
11年目	H 43	0.4936	92.1			0.29	0.14
12年目	H 44	0.4746	92.1			0.29	0.14
13年目	H 45	0.4564	92.1			0.29	0.13
14年目	H 46	0.4388	92.1			0.29	0.13
15年目	H 47	0.4220	92.1			0.29	0.12
16年目	H 48	0.4057	92.1			0.29	0.12
17年目	H 49	0.3901	92.1			0.29	0.11
18年目	H 50	0.3751	92.1			0.29	0.11
19年目	H 51	0.3607	92.1			0.29	0.10
20年目	H 52	0.3468	92.1			0.29	0.10
21年目	H 53	0.3335	92.1			0.29	0.10
22年目	H 54	0.3207	92.1			0.29	0.09
23年目	H 55	0.3083	92.1			0.29	0.09
24年目	H 56	0.2965	92.1			0.29	0.08
25年目	H 57	0.2851	92.1			0.29	0.08
26年目	H 58	0.2741	92.1			0.29	0.08
27年目	H 59	0.2636	92.1			0.29	0.08
28年目	H 60	0.2534	92.1			0.29	0.07
29年目	H 61	0.2437	92.1			0.29	0.07
30年目	H 62	0.2343	92.1			0.29	0.07
31年目	H 63	0.2253	92.1			0.29	0.06
32年目	H 64	0.2166	92.1			0.29	0.06
33年目	H 65	0.2083	92.1			0.29	0.06
34年目	H 66	0.2003	92.1			0.29	0.06
35年目	H 67	0.1926	92.1			0.29	0.06
36年目	H 68	0.1852	92.1			0.29	0.05
37年目	H 69	0.1780	92.1			0.29	0.05
38年目	H 70	0.1712	92.1			0.29	0.05
39年目	H 71	0.1646	92.1			0.29	0.05
40年目	H 72	0.1583	92.1			0.29	0.05
41年目	H 73	0.1522	92.1			0.29	0.04
42年目	H 74	0.1463	92.1			0.29	0.04
43年目	H 75	0.1407	92.1			0.29	0.04
44年目	H 76	0.1353	92.1			0.29	0.04
45年目	H 77	0.1301	92.1			0.29	0.04
46年目	H 78	0.1251	92.1			0.29	0.04
47年目	H 79	0.1203	92.1			0.29	0.03
48年目	H 80	0.1157	92.1			0.29	0.03
49年目	H 81	0.1112	92.1	-8.00	-0.89	0.29	0.03
合 計				17.14	26.80	14.29	4.85
単純事業費計				25.14		14.29	

注1)事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
注2)評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

費用の現在価値算定表

箇所名:潮来バイパス(残事業)				維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)			
				単価(億円)		延長(km)	単純単価(億円)
				0.250		1.2	0.30
年次	年度	割戻率	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単純単価	現在価値	単純単価	現在価値
-15年目	H 17	1.3686	99.6				
-14年目	H 18	1.3159	98.7				
-13年目	H 19	1.2653	97.6				
-12年目	H 20	1.2167	96.8				
-11年目	H 21	1.1699	95.6				
-10年目	H 22	1.1249	93.7				
-9年目	H 23	1.0816	92.1				
-8年目	H 24	1.0400	92.1				
-7年目	H 25	1.0000	92.1				
-6年目	H 26	0.9615	92.1	0.65	0.63		
-5年目	H 27	0.9246	92.1	1.08	1.00		
-4年目	H 28	0.8890	92.1	1.30	1.15		
-3年目	H 29	0.8548	92.1	0.17	0.15		
-2年目	H 30	0.8219	92.1	0.12	0.10		
-1年目	H 31	0.7903	92.1	0.10	0.08		
供用開始年次	H 32	0.7599	92.1			0.29	0.22
1年目	H 33	0.7307	92.1			0.29	0.21
2年目	H 34	0.7026	92.1			0.29	0.20
3年目	H 35	0.6756	92.1			0.29	0.19
4年目	H 36	0.6496	92.1			0.29	0.19
5年目	H 37	0.6246	92.1			0.29	0.18
6年目	H 38	0.6006	92.1			0.29	0.17
7年目	H 39	0.5775	92.1			0.29	0.16
8年目	H 40	0.5553	92.1			0.29	0.16
9年目	H 41	0.5339	92.1			0.29	0.15
10年目	H 42	0.5134	92.1			0.29	0.15
11年目	H 43	0.4936	92.1			0.29	0.14
12年目	H 44	0.4746	92.1			0.29	0.14
13年目	H 45	0.4564	92.1			0.29	0.13
14年目	H 46	0.4388	92.1			0.29	0.13
15年目	H 47	0.4220	92.1			0.29	0.12
16年目	H 48	0.4057	92.1			0.29	0.12
17年目	H 49	0.3901	92.1			0.29	0.11
18年目	H 50	0.3751	92.1			0.29	0.11
19年目	H 51	0.3607	92.1			0.29	0.10
20年目	H 52	0.3468	92.1			0.29	0.10
21年目	H 53	0.3335	92.1			0.29	0.10
22年目	H 54	0.3207	92.1			0.29	0.09
23年目	H 55	0.3083	92.1			0.29	0.09
24年目	H 56	0.2965	92.1			0.29	0.08
25年目	H 57	0.2851	92.1			0.29	0.08
26年目	H 58	0.2741	92.1			0.29	0.08
27年目	H 59	0.2636	92.1			0.29	0.08
28年目	H 60	0.2534	92.1			0.29	0.07
29年目	H 61	0.2437	92.1			0.29	0.07
30年目	H 62	0.2343	92.1			0.29	0.07
31年目	H 63	0.2253	92.1			0.29	0.06
32年目	H 64	0.2166	92.1			0.29	0.06
33年目	H 65	0.2083	92.1			0.29	0.06
34年目	H 66	0.2003	92.1			0.29	0.06
35年目	H 67	0.1926	92.1			0.29	0.06
36年目	H 68	0.1852	92.1			0.29	0.05
37年目	H 69	0.1780	92.1			0.29	0.05
38年目	H 70	0.1712	92.1			0.29	0.05
39年目	H 71	0.1646	92.1			0.29	0.05
40年目	H 72	0.1583	92.1			0.29	0.05
41年目	H 73	0.1522	92.1			0.29	0.04
42年目	H 74	0.1463	92.1			0.29	0.04
43年目	H 75	0.1407	92.1			0.29	0.04
44年目	H 76	0.1353	92.1			0.29	0.04
45年目	H 77	0.1301	92.1			0.29	0.04
46年目	H 78	0.1251	92.1			0.29	0.04
47年目	H 79	0.1203	92.1			0.29	0.03
48年目	H 80	0.1157	92.1			0.29	0.03
49年目	H 81	0.1112	92.1	-1.45	-0.16	0.29	0.03
合 計				1.98	2.95	14.29	4.85
単純事業費計				3.43		14.29	

注1)事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
注2)評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

便益の現在価値算定表

箇所名:潮来バイパス(事業全体・残事業)

年次 (基準年)	年度	総走行台別の年次別伸び率 (関東内陸ブロック)					GDP デフレーター	割引率 (A)	走行時間短縮便益(億円)				走行経費減少便益(億円)				事故減少便益(億円)			合 計 (億円)
		乗用車類	小型貨物	普通貨物	全 車	現在価値 ①×(A)			乗用車類	小型貨物	普通貨物	② 計	現在価値 (A)×②	③	現在価値 (3)×(A)	便益合計 (①)~(③)				
供用開始年次	H 25	99777	99101	99914	99689	92.1	1.97	0.26	0.21	2.44	1.85	0.46	0.07	0.05	0.58	0.44	0.34	0.26	3.35	2.55
1年目	H 32	99777	99914	99914	99688	92.1	1.97	0.25	0.21	2.43	1.77	0.46	0.06	0.05	0.57	0.42	0.34	0.25	3.34	2.44
2年目	H 34	99776	99084	99914	99687	92.1	1.96	0.25	0.21	2.42	1.70	0.46	0.06	0.05	0.57	0.40	0.34	0.24	3.33	2.34
3年目	H 35	99776	99076	99914	99686	92.1	1.96	0.25	0.21	2.42	1.63	0.46	0.06	0.05	0.57	0.39	0.34	0.23	3.32	2.24
4年目	H 36	99775	99067	99914	99685	92.1	1.96	0.25	0.21	2.41	1.56	0.46	0.06	0.05	0.57	0.37	0.34	0.22	3.31	2.15
5年目	H 37	99775	99059	99914	99684	92.1	1.95	0.25	0.20	2.40	1.50	0.46	0.06	0.05	0.57	0.35	0.33	0.21	3.30	2.06
6年目	H 38	99774	99050	99914	99683	92.1	1.95	0.24	0.20	2.39	1.44	0.46	0.06	0.05	0.57	0.34	0.33	0.20	3.29	1.98
7年目	H 39	99774	99041	99914	99682	92.1	1.94	0.24	0.20	2.39	1.38	0.45	0.06	0.05	0.56	0.33	0.33	0.19	3.28	1.90
8年目	H 40	99773	99031	99914	99681	92.1	1.94	0.24	0.20	2.38	1.32	0.45	0.06	0.05	0.56	0.31	0.33	0.18	3.27	1.82
9年目	H 41	99773	99022	99914	99680	92.1	1.93	0.24	0.20	2.37	1.27	0.45	0.06	0.05	0.56	0.30	0.33	0.18	3.27	1.74
10年目	H 42	99091	99371	100161	99286	92.1	1.93	0.23	0.20	2.37	1.22	0.45	0.06	0.05	0.56	0.29	0.33	0.17	3.26	1.67
11年目	H 43	99083	99368	100160	99281	92.1	1.91	0.23	0.20	2.35	1.16	0.45	0.06	0.05	0.55	0.27	0.33	0.16	3.23	1.59
12年目	H 44	99074	99363	100160	99275	92.1	1.89	0.23	0.20	2.33	1.11	0.44	0.06	0.05	0.55	0.26	0.32	0.15	3.20	1.52
13年目	H 45	99066	99359	100160	99270	92.1	1.88	0.23	0.20	2.31	1.05	0.44	0.06	0.05	0.55	0.25	0.32	0.15	3.18	1.45
14年目	H 46	99057	99355	100160	99265	92.1	1.86	0.23	0.21	2.29	1.01	0.43	0.06	0.05	0.54	0.24	0.32	0.14	3.15	1.38
15年目	H 47	99048	99351	100159	99259	92.1	1.84	0.23	0.21	2.27	0.96	0.43	0.06	0.05	0.54	0.23	0.32	0.13	3.13	1.32
16年目	H 48	99039	99347	100159	99254	92.1	1.82	0.23	0.21	2.25	0.91	0.43	0.06	0.05	0.53	0.22	0.31	0.12	3.10	1.26
17年目	H 49	99029	99343	100159	99248	92.1	1.81	0.22	0.21	2.24	0.87	0.42	0.06	0.05	0.53	0.21	0.31	0.12	3.08	1.20
18年目	H 50	99020	99338	100159	99243	92.1	1.79	0.22	0.21	2.22	0.83	0.42	0.06	0.05	0.52	0.20	0.31	0.12	3.05	1.14
19年目	H 51	99010	99334	100158	99237	92.1	1.77	0.22	0.21	2.20	0.79	0.41	0.06	0.05	0.52	0.19	0.31	0.11	3.03	1.09
20年目	H 52	99000	99329	100158	99231	92.1	1.75	0.22	0.21	2.18	0.76	0.41	0.06	0.05	0.52	0.18	0.31	0.11	3.00	1.04
21年目	H 53	98990	99325	100158	99225	92.1	1.74	0.22	0.21	2.16	0.72	0.41	0.06	0.05	0.51	0.17	0.30	0.10	2.98	0.99
22年目	H 54	98980	99320	100158	99219	92.1	1.72	0.22	0.21	2.14	0.69	0.40	0.05	0.05	0.51	0.16	0.30	0.10	2.95	0.95
23年目	H 55	98969	99316	100157	99213	92.1	1.70	0.21	0.21	2.12	0.65	0.40	0.05	0.05	0.50	0.15	0.30	0.09	2.92	0.90
24年目	H 56	98958	99311	100157	99206	92.1	1.68	0.21	0.21	2.11	0.62	0.39	0.05	0.05	0.50	0.15	0.30	0.09	2.90	0.86
25年目	H 57	98948	99306	100157	99200	92.1	1.67	0.21	0.21	2.09	0.59	0.39	0.05	0.05	0.49	0.14	0.29	0.08	2.87	0.82
26年目	H 58	98936	99301	100157	99194	92.1	1.65	0.21	0.21	2.07	0.57	0.39	0.05	0.05	0.49	0.13	0.29	0.08	2.85	0.78
27年目	H 59	98925	99296	100156	99187	92.1	1.63	0.21	0.21	2.05	0.54	0.38	0.05	0.05	0.48	0.13	0.29	0.08	2.82	0.74
28年目	H 60	98913	99291	100156	99180	92.1	1.61	0.21	0.21	2.03	0.51	0.38	0.05	0.05	0.48	0.12	0.29	0.07	2.80	0.71
29年目	H 61	98901	99286	100156	99174	92.1	1.60	0.21	0.21	2.01	0.49	0.37	0.05	0.05	0.48	0.12	0.28	0.07	2.77	0.68
30年目	H 62	98889	99281	100156	99167	92.1	1.58	0.20	0.21	1.99	0.47	0.37	0.05	0.05	0.47	0.11	0.28	0.07	2.75	0.64
31年目	H 63	98876	99276	100155	99160	92.1	1.56	0.20	0.21	1.97	0.44	0.37	0.05	0.05	0.47	0.11	0.28	0.06	2.72	0.61
32年目	H 64	98864	99271	100155	99153	92.1	1.54	0.20	0.21	1.96	0.42	0.36	0.05	0.05	0.46	0.10	0.28	0.06	2.70	0.58
33年目	H 65	98851	99265	100155	99145	92.1	1.53	0.20	0.21	1.94	0.40	0.36	0.05	0.05	0.46	0.10	0.28	0.06	2.67	0.56
34年目	H 66	98837	99260	100155	99138	92.1	1.51	0.20	0.21	1.92	0.38	0.35	0.05	0.05	0.45	0.09	0.27	0.05	2.65	0.53
35年目	H 67	98824	99254	100154	99131	92.1	1.49	0.20	0.21	1.90	0.37	0.35	0.05	0.05	0.45	0.09	0.27	0.05	2.62	0.50
36年目	H 68	98810	99249	100154	99123	92.1	1.47	0.20	0.21	1.88	0.35	0.34	0.05	0.05	0.44	0.08	0.27	0.05	2.59	0.48
37年目	H 69	98795	99243	100154	99115	92.1	1.46	0.19	0.21	1.86	0.33	0.34	0.05	0.05	0.44	0.08	0.27	0.05	2.57	0.46
38年目	H 70	98781	99237	100154	99107	92.1	1.44	0.19	0.21	1.84	0.32	0.34	0.05	0.05	0.44	0.07	0.26	0.05	2.54	0.44
39年目	H 71	98766	99231	100154	99099	92.1	1.42	0.19	0.21	1.83	0.30	0.33	0.05	0.05	0.43	0.07	0.26	0.04	2.52	0.41
40年目	H 72	98750	99225	100153	99091	92.1	1.40	0.19	0.21	1.81	0.29	0.33	0.05	0.05	0.43	0.07	0.26	0.04	2.49	0.39
41年目	H 73	98734	99219	100153	99083	92.1	1.39	0.19	0.21	1.79	0.27	0.32	0.05	0.05	0.42	0.06	0.26	0.04	2.47	0.38
42年目	H 74	98718	99213	100153	99074	92.1	1.37	0.19	0.21	1.77	0.26	0.32	0.05	0.05	0.42	0.06	0.25	0.04	2.44	0.36
43年目	H 75	98701	99207	100153	99066	92.1	1.35	0.19	0.21	1.75	0.25	0.32	0.05	0.05	0.41	0.06	0.25	0.04	2.42	0.34
44年目	H 76	98684	99201	100152	99057	92.1	1.33	0.18	0.22	1.73	0.23	0.31	0.05	0.05	0.41	0.06	0.25	0.03	2.39	0.32
45年目	H 77	98667	99194	100152	99048	92.1	1.32	0.18	0.22	1.71	0.22	0.31	0.05	0.05	0.41	0.05	0.25	0.03	2.37	0.31
46年目	H 78	98649	99188	100152	99039	92.1	1.30	0.18	0.22	1.69	0.21	0.30	0.05	0.05	0.40	0.05	0.24	0.03	2.34	0.29
47年目	H 79	98630	99181	100152	99029	92.1	1.28	0.18	0.22	1.68	0.20	0.30	0.05	0.05	0.40	0.05	0.24	0.03	2.31	0.28
48年目	H 80	98611	99174	100151	99020	92.1	1.26	0.18	0.22	1.66	0.19	0.30	0.05	0.05	0.39	0.05	0.24	0.03	2.29	0.26
49年目	H 81	98592	99167	100151	99010	92.1	1.25	0.18	0.22	1.64	0.18	0.29	0.04	0.05	0.39	0.04	0.24	0.03	2.26	0.25
合 計							83.01	10.68	10.47	104.15	37.58	19.42	2.70	2.49	24.61	8.88	14.70	5.28	143.47	51.71

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道51号	潮来バイパス	4	1.2km

■事業費内訳(事業全体)

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①工事費					340	
	改良費				276	
	土工	m3	206,598	33		
	軟弱地盤改良工	m3	-	-		
	法面工	m2	10,555	0.6		
	擁壁工	式	1	3		
	管渠工	m	5,628	69		
	函渠工	m	428	15		
	排水工	m	7,622	23		
	中央分離帯工	m	-	-		
	雑工	式	1	133		
	橋梁費				-	
	100m以上	m	-	-		
	100m未満	m	-	-		
	トンネル費				-	
	NATM	m	-	-		
	シールド	m	-	-		
	IC・JCT費				-	
	IC	箇所	-	-		
	JCT	箇所	-	-		
	舗装費				51	
	車道舗装	m2	31,847	46		
	歩道舗装	m2	9,394	5		
	付帯施設費				12	
	交通管理施設工	式	1	12		
	遮音壁	m	-	-		
②用地及補償費					1,090	
	用地費		m2		800	
	宅地	m2	5,789	134		
	田畑	m2	70,360	660		
	山林・荒地	m2	723	6		
	その他	m2	-	-		
	補償費	式	1	290		
③間接費			式	1	1,170	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費
全体事業費					2,600	

【単価等について】

○工事費算出にあたっては、土木工事標準歩掛及び近接事業箇所の実績単価を使用

○用地補償費算出にあたっては、近接事業箇所の直近実績単価を使用

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道51号	潮来バイパス	4	1.2km

■事業費内訳(残事業)

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①工事費					58	
	改良費				36	
	土工	m3	75,958	7		
	軟弱地盤改良工	m3	-	-		
	法面工	m2	3,195	0.2		
	擁壁工	式	1	1		
	管渠工	m	913	18		
	函渠工	m	50	3		
	排水工	m	2,701	7		
	中央分離帯工	m	-	-		
	雑工	式	1	1		
	橋梁費				-	
	100m以上	m	-	-		
	100m未満	m	-	-		
	トンネル費				-	
	NATM	m	-	-		
	シールド	m	-	-		
	IC・JCT費				-	
	IC	箇所	-	-		
	JCT	箇所	-	-		
	舗装費				16	
	車道舗装	m2	7,778	14		
	歩道舗装	m2	4,000	2		
	付帯施設費				6	
	交通管理施設工	式	1	6		
	遮音壁	m	-	-		
②用地及補償費					253	
	用地費		m2		145	
	宅地	m2	2,094	48		
	田畑	m2	9,594	90		
	山林・荒地	m2	723	6		
	その他	m2	-	-		
	補償費		式	1	108	
③間接費			式	1	42	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費
全体事業費					353	

【単価等について】

○工事費算出にあたっては、土木工事標準歩掛及び近接事業箇所の実績単価を使用

○用地補償費算出にあたっては、近接事業箇所の直近実績単価を使用

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道51号	潮来バイパス	4	1.2km

■維持管理費内訳

区分	単位	数量	金額 (百万円/年)	備考
維持費	km	1.2	4	巡回、清掃、除草、除雪等
修繕費	式	1	26	路面補修、構造物の点検・補修等
維持管理費合計			30	

【単価等について】

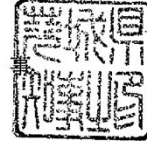
○維持管理費は、当該道路周辺地域における直轄国道の維持管理等に要する実績経費に基づき算出。



道 維 第 398 号
平成 25 年 10 月 2 日

国土交通省 関東地方整備局長 殿

茨 城 県 知



関東地方整備局事業再評価監視委員会に諮る対応方針（原案）の作成に係る意見照会について（回答）

平成 25 年 9 月 26 日付け国関整企画第 162 号により依頼のありましたこのことにつきまして、別紙のとおり回答いたします。



(回答様式)

(再評価)

【道路事業】

事業名	「対応方針(原案)」案 ※	茨城県知事の意見
一般国道51号 潮来バイパス	継続	一般国道51号潮来バイパスは、潮来市内に混入する通過交通を分散することにより、交通渋滞の緩和や安全性の確保が図られるとともに鹿島臨海工業地帯等へのアクセス向上、及び地域産業の振興に大きく寄与するなど、事業の必要性が高く、継続は妥当と考える。 このため、より一層のコスト縮減を図りながら、早期完成に向け事業を推進されたい。

※貴県の意見を踏まえ、関東地方整備局事業評価監視委員会へ諮る対応方針(原案)を作成するためのものです。